

日本伝統の笑劇

狂言



©杉浦 賢次



©長谷川 治憲

はじめてでも
楽しめる
「笑い」の芸術

ワークショップ

きょう げん かい たい しん しょ
狂言解体新書

～狂言を知ろう～

各演目の前に、演目の内容や狂言ならではの独特な表現などを解説します。また、舞台上での体験（人数制限あり）もあります！

2020年

日時 **4.19** 日 14:00開演
(13:30開場)

会場 **港北公会堂**

▶ 東急東横線「大倉山駅」から徒歩 約7分

演目 **ぶす ぶっし
附子 / 仏師**

出演 **の むら また さぶ ろう
野村 又三郎 ほか**
(重要無形文化財[能楽]総合認定保持者)

入場料

※全席自由 ※未就学児入場不可
※前売券が完売した場合、当日券なし ※当日券は港北公会堂のみにて販売

前売

一般 **2,000**円 中学生以下 **1,000**円

当日

一般 **2,500**円 中学生以下 **1,500**円

前売券販売開始

1月24日(金)

電子チケットぴあ [Pコード: 499-299 セブンイレブンで購入可]
ローソンチケット [Lコード: 35131 ローソン、ミニストップで購入可]
e+(イープラス) [ファミリーマートで購入可]
東急トラベルサロン日吉駅、天一書房 大倉山店・網島店、港北区役所3階売店

主催 港北芸術祭実行委員会 / 港北区役所 協力 NPO法人せんす

お問合せ 港北区役所地域振興課 TEL: 045-540-2239 FAX: 045-540-2245

港北区文化情報

検索

ぶす 附子

出演

- ◆(シテ) 太郎冠者 …… 野村 信朗
- ◆(シテ) 次郎冠者 …… 奥津 健一郎
- ◆(アド) 主 …… 野村 又三郎
- ◆後見 …… 奥津 健太郎



©長谷川 治憲

あらすじ

主人は家来の太郎冠者と次郎冠者を呼び出し、珍しく一人で出かけると言い、留守番を言いつけます。主人は『附子』という物を持ち出し、風に当たっても死ぬ猛毒だから気をつけろと言い、詳しくは教えずに置いていきます。怖いものは見てみたい。危険を覚悟の上で二人の家来は、附子の真相に立ち向かっていきます。『附子』とは本当は何なのでしょう。

鎌倉時代後期の臨済宗の僧・無住一円が、愛知県名古屋市に現存する長母寺で著した【沙石集】や【一休頓智咄】等にも見られる狂言の最代表曲で、原典は僧侶の立場としての物欲や妄語(嘘)に対する教訓を含んだ作品です。



©長谷川 治憲

狂言解体新書

ぶす
～附子の巻～

ワークショップ



提供/株式会社 野村事務所

- ◆講師 … 奥津 健太郎

ぶっし 仏師

出演

- ◆(シテ) 素破 …… 野村 又三郎
- ◆(アド) 田舎者 …… 野口 隆行
- ◆後見 …… 奥津 健太郎



©杉浦 賢次

あらすじ

お堂はできあがったものの、本尊の仏像がないので、田舎者は仏像を探しに出かけます。都大路を大声で尋ね歩いていると、素破(詐欺師)が近づき、自分こそ真の仏師だと名乗って口から出まかせで田舎者を信用させ、仏像の種類、出来上がりの期日などを約束します。そこで素破は自分が面をかぶって仏像になりすまし、田舎者を騙そうとしますが、どれも気に入ってもらえず、何度もやり直しを依頼されます。納得のいく素晴らしい仏像が欲しい田舎者と、素破との攻防はどうなるのでしょうか。

古今東西の演劇・映画・テレビドラマ等で見受けられる、都会の詐欺師が田舎者を騙す構図の作品ですが、科学の発達していない準原始的なアナログ時代に成立した狂言の世界では、どのように表現されるのでしょうか。

狂言解体新書

ぶっし
～仏師の巻～

港北公会堂へのアクセス

- ◆東急東横線「大倉山駅」徒歩約7分
- ◆JR 横浜線・横浜市営地下鉄「新横浜駅」バス約7分
横浜市営バス・川崎鶴見臨港バスで「港北区総合庁舎前」下車 徒歩約1分

港北芸術祭

「港北芸術祭」は、「港北のまちを芸術でいっぱいしよう」と、区民の皆様に身近な場所で、気軽に文化芸術に親しんでいただくため、毎年様々な公演を行っています。

